

難しいけど…
元気になるなあ～

みんなで支える福祉活動 ～赤い羽根 共同募金～

↑ 元気☆輝きエクササイズ中!! ひだまりの里(落合) 【写真提供 杉本敏夫氏】

共同募金は 自分のまちを良くするしくみ

10月 1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

「共同募金」は、地域福祉活動に役立てられ、市内では、ふれあい・いきいきサロン活動や小・中学校、高等学校で行われる福祉学習、ボランティア活動や子育て支援活動、障がい者施設等への車両整備などに活かされています。

また、災害時には、災害ボランティアセンターの設置など、被災地を応援する為の活動にも役立てられます。

「歳末たすけあい募金」は、新たな年を迎える時期に、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加をお願いするもので、共同募金の一環として行われています。この募金は、おせち料理等配食サービスや友愛訪問、ひとり暮らし高齢者の集い等の福祉活動に活かされています。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

協力してね★

一世帯あたり
・ 共同募金 500円
・ 歳末たすけあい募金 300円
のご協力をお願いしています。



ありがとう! メッセージ

共同募金の助成を受けた団体や事業参加者からのメッセージをご紹介します。

★ひだまりの里(ふれあい・いきいきサロン)(落合)

地域の人々に会えるのが楽しいです。大声で歌ったり、季節のおやつ作りやゲームで楽しんだり、笑顔がいっぱいのサロンです。ありがとうございました。

★おでかけ交流(湯原)

みんなとお出かけしてゆっくりと買い物ができるし、お魚やお肉を自分で見て買うのはええなあ。ありがとうございました。(P2写真等掲載)

【使いみち詳細は、次のページに紹介】

2019年度 募金の使いみち

真庭市社協は、次の事業に取り組んでいます。

共同募金事業 ¥3,250,000-



共同募金は、約 60%が真庭市内全域で行う福祉活動に、40%が県内の福祉活動（福祉施設等の車両整備、福祉団体の支援、災害支援等）に活かされます。

地域助けあい事業（中和）



地域たすけあい事業
118,000円
社協だより、声のお便り
210,000円
ボランティア養成・活動支援
343,000円
福祉学習・研修
674,000円

子育て支援事業
92,000円

子育て支援事業
うきうき！サマー教室（勝山）



福祉学習支援（落合）



夏のボランティア体験（美甘）

共同募金

ふれあいいきいき
サロン活動支援事業
1,813,000円

ふれあい・いきいきサロン
すみれ会（久世）



歳末たすけあい募金事業 ¥3,229,000-

歳末たすけあい募金は、地域の方と共に 12月前後の歳末期に行う福祉活動、身近な地域ごとの福祉活動に活かされます。

おでかけ交流（湯原）



子育て支援事業
50,000円

コミュニティカフェみつがしわ
30,000円

子育て支援事業、コミュニティカフェ
（中和、八束、川上）

おでかけ交流
53,000円

友愛訪問
250,000円

歳末配食
400,000円

歳末たすけあい

ひとり暮らし高齢者の集い
500,000円

ひとり暮らし・高齢者の集い
（北房、久世）

歳末サロン助成
1,946,000円

歳末サロン助成（市内全域）

歳末配食、友愛訪問（落合、久世、勝山、美甘、中和、八束、川上）



↑ 友愛訪問（落合）



←（北房）



↑ ハーフバースデイ
【生後 6ヶ月のお祝い】（八束）



↑ かじやふれあいサロン歳末配食（川上）

利用してね★



↑ 録音前の打ち合わせをするボランティア
（落合朗読サークル）

高齢者や視覚に障がいがあり、広報誌等の活字が読みにくい方に、情報を声でお届けすることで、より豊かな暮らしに向けての支援を目指すもので、14名がご利用中です。

ボランティアは、広報誌に掲載されている写真の様子が伝わるよう、また、生活に密着した情報をより分かりやすく伝える工夫をして録音をしています。

声のお便りをご希望の方は、真庭市社協本所までご連絡ください。

声のお便りは、社協だより、広報まにわをCDに録音し、声でお届けするサービスです。「朗読・読み聞かせボランティア」のみなさんと社協が協働し、毎月10日に発行、無料配布をしています。

お届けします
声のお便り



福祉活動に活かします

善意銀行だより

〔敬称略・受付順〕

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 八月三十一日

合計 七十万六千円

〔本所〕

松岡 益男（久世） 香典返し
松岡 益男（久世） 香典返し
坪内 猛志（久世） 香典返し
滝川 敏明（久世） 香典返し
矢吹 齊（中島） 香典返し

〔北房支所〕

吉田 正子（上水田） 香典返し
生田 敏幸（下津井） 香典返し
久松 日出子（宮地） 香典返し
畝 寿志（上津井） 香典返し
三 宏典（上水田） 香典返し
稲田 繁雄（宮地） 香典返し

〔落合支所〕

大月 孝之（下方） 香典返し
大月 孝之（下方） 香典返し
岡山 孝之（下方） 香典返し
中塚 豊三郎（中河内） 香典返し
酒井 友行（原） 香典返し
亡杉 原サツキ（吉） 香典返し

〔杉原支所〕

湯浅 健治（下河内） 香典返し
小寺 悦宣（西河内） 香典返し
瀬島 和憲（西河内） 香典返し
竹原 正俊（栗原） 香典返し
谷口 誠（落合垂水） 香典返し
前田 英樹（落合垂水） 香典返し

〔金田支所〕

金平 祐治（大庭） 香典返し
森 祐治（大庭） 香典返し

石井 進（上市瀬） 香典返し

市川 敏弘（野川） 香典返し

瀨島 悟（落合垂水） 香典返し

松田 公代（下方） 香典返し

三木 雅美（三田） 香典返し

山田 政和（三田） 香典返し

織田 富夫（三田） 香典返し

古谷 功治（宮地） 香典返し

古谷 功治（宮地） 香典返し

藤島 昂大（若代） 香典返し

横山 敬一（鉄山） 香典返し

半田 明徳（鉄山） 香典返し

大盛 文治（黒山） 香典返し

樋口 正直（鉄山） 香典返し

北浦 信夫（仲間） 香典返し

北浦 信夫（仲間） 香典返し

丸山 ミチ子（木津） 香典返し

丸山 ミチ子（木津） 香典返し

牧 二三夫（木津） 香典返し

野口 一男（山下和） 香典返し

大倉 美喜子（赤山） 香典返し

大倉 美喜子（赤山） 香典返し

神田 尊次（赤山） 香典返し

神田 尊次（赤山） 香典返し

小谷 久美子（赤山） 香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

香典返し

心配ごと相談所

※相談は無料です。予約は必要ありません。

10月の予定

9時～12時	北房（真庭市役所北房振興局）	24日（木）
	落合（落合老人福祉センター）	10日（木）
	久世（真庭市役所本庁舎）	16日（水）
13時～16時	勝山（勝山保健福祉センター）	4日（金）
	美甘（真庭市役所美甘振興局）	8日（火）
9時～12時	湯原（真庭市役所湯原振興局）	17日（木）
	八束（八束老人福祉センター）	11日（金）

お気軽にご相談ください

暮らしや家族に関する不安ごと、福祉についての相談など日常のさまざまな心配ごとについて相談を受け付け、解決に向けて支援します。
※秘密は固く守られます。
電話0867(42)1005



善意銀行へのご寄付をありがとうございました。
ご寄付は社会福祉協議会の行います各種社会福祉事業へ活用させていただきます。

〔川上支所〕
本守 秀人（赤山湯船） 香典返し

開催します!!

第15回 真庭市社会福祉大会

日時：12月7日（土）12:00開場

会場：勝山文化センター

○第1部 式典（13:00～）

○第2部 記念上映（14:00～）

入場無料

《映画》

「こどもしょくどう（字幕版）」

豊かに見える社会の片隅で、日々の食事も満足に取ることができない子どもたちの姿を、様々な家庭の事情を持つ子どもたちの目線から映し出した、こども食堂ができるまでの感動の物語。

出演：藤本哉汰、鈴木梨央
吉岡秀隆、常盤貴子 他



「子ども食堂」とは

子どもが一人でも安心して行ける定額または無料の食堂を広く指し、地域の子どもの食事を提供しつつ、子ども同士や大人たちと繋がる体験・交流・気づきの場です。

2012年頃、東京都から活動が始まったとされ、2019年6月で全国3600カ所を越える子ども食堂が運営されています。

地域住民の交流の場としての役割を担うと同時に、子育て支援の取り組みとして全国に広がっています。



活動紹介

郷原むらた

郷原さくら会（ふれあい・いきいきサロン）の代表 蔵光近枝さん、参加者の皆さんに活動の様子を伺いました。

◆地域の状況

・郷原は、川上地区内、蒜山高原の山間にあり、人口、世帯数とも減少傾向にある地域で、高齢化率は、59%と高くなっています。

◆サロン活動内容

・毎月10日、郷原公会堂で行うサロン活動は、平成25年から始め、今年で7年目を迎えています。

毎回、10名程が参加し、手作り料理での会食会が好評です。七夕会やク



↑ 買い物について話し合う参加者

リスマス会などの季節行事、体操などの健康づくりにも取り組んでいます。

「サロンに来るの楽しみにしとるんじゃあ」「久しぶりにここで会えて嬉し」とサロンに参加するのを楽しみにしています。

◆ 買い物の状況についての話し合い

・9月10日(火)のサロン活動に社協職員も参加し、地域のひとり暮らしの方や参加者の日頃の買い物様子について話し合いました。

郷原地区内に買い物ができる場所はない為、買い物近所の人に頼む、生協を利用して週一回配達してもらう、バスで買い物に出かけるなど、それぞれの状況を話し合いました。

◆今後の取り組み

「94歳から60代の参加者が楽しみにしているこの会をみんなで協力して継続していきたいです。」

買い物については、現状ではご近所
同士の支え合いで不自由はない様子
なので、自分たちが出来る範囲のこ
とをして助け合っていきたいと思いま
す。「地域助けあい事業」について聞
き、自分たちで出来なくなったら使
えると思うと安心です。

講演会 報告

「心の健康・命」
を考える

9月4日（水）、美甘振興局で、神戸市在住の西室院住職田中宣昭氏を講師に迎え「命（いのち）」と題した心の健康づくり講演会があり、55名が参加しました。

この講演会は、心の問題や悩みなど、多様な要因を背景とした自殺が全国的に多いこと（平成30年中における自殺者数2万8400人）、また「命」について学習したいという地域住民の思いにより、「元氣な笑顔みかも21実行委員会」によつて開催されました。

講演会では、「人は様々な縁があつて生きている、自分一人の力だけで生きていくのではなく、人との繋がりや絆を持つて生きていくことが大切である」と話されました。

心の問題や悩みは、人によって様々で、複数の要因によって引き起こされることがあります。そのため、自分だけで解決することが難しく、誰かに頼ることや、多くの人が力を合わせる必要とされます。

講演会の最後に、講師は「両親から受け継いだ自身の命を大切に、他者との絆を大切にして日々を過ごす」と締めくくられました。



↑ 熱心に聴講する参加者

【参加者の声】

美甘地域福祉推進委員会

会長 山岡 宏充さん

講演会を通して改めて感じたのは地域の絆でした。近隣住民が助け、助けられ昔ながらの付き合いを大事にして生活することの大切さだと思います。

地区社協に関わり始めてまだ間
がありませんが、社協と協力しな
がら進めている「地域助けあい事
業」の中で出てきた情報を地域で
共有しながら、今ある「縁」を大
事にして住みやすい美甘地域にし
ていきたいと思いました。

「元氣な笑顔みかも21実行委員会」

美日地域の愛育委員・栄養委員・老人クラブなど8つの福祉団体から組織され、地域で健康づくりを進めています。美日地域福祉推進委員会（地区社協）は協力団体として活動しています。

広報担当の
つぶやき

秋の快適な天気を「大高く馬肥ゆる秋」と言いますね。今年も不安定な天候が続きましたが、秋の実りを家族やご近所さんと一緒に楽しみたいですね。



真庭市社協HP